

各 位

会 社 名 株式会社アルファクス・フード・システム
代 表 者 名 代表取締役社長 田 村 隆 盛
(コード番号：3814 東証 J A S D A Q)
問 合 せ 先 取締役管理部長 菊 本 健 司
電 話 番 号 0 8 3 6 - 3 9 - 5 1 5 1
U R L <http://www.afs.co.jp/>

外食産業向け配膳AIロボット「ロボショット」共同開発&3月リリースのお知らせ

株式会社アルファクス・フード・システム（本社：山口県山陽小野田市、代表取締役社長 田村隆盛以下「AFS」という）は、外食産業の深刻な人手不足対策として、これまでセルフレジ(当社製品名「セルフショット」)や、技術特許を取得済みで、食品ロス対策にも根本対応する「飲食店経営管理システム[®]」拡張機能「自動発注システム」などを提供し好評を博しておりますが、このたび更なる人手不足対策として、配膳AIロボット(当社製品名「ロボショット」)を、ホテル向けメディアオペレーショントップシェア企業である、株式会社Mビジュアル（所在地：東京都文京区、代表取締役：和田 鉄也 以下「M社」という）と共同開発し、3月よりリリース致しますので、お知らせ致します。

記

■共同開発の背景について

外食産業店舗の人手不足の深刻化は年々増しており、

- ①「人の入れ替わりが激しく人手不足が日常化し継続している」、
- ②「働き手の定着率も同時に悪化しており、従業員一人あたりの仕事量が増加傾向にある」

このような人手不足の悩みは、全業界の平均が30%弱に対し、飲食業界では80.5%と極めて高いことから、現状での人手不足の深刻化が伝わって参ります。(帝国データバンク「人手不足に対する企業動向調査2017年1月」)

この流れは、働き方改革の本格的な実施で今後更に深刻化することが見込まれます。

こうした現場(店舗)サイドの人手不足に対して、海外ではすでにホテルルームサービス等で配膳ロボットが活躍しており、ホテル向けメディアオペレーショントップシェア企業であるM社が、国内ホテル市場開拓の為の研究を重ねております。

一方すでに少子高齢化の進展により、深刻な人手不足に陥っている国内の外食産業向けの配膳ロボットは、まだ高額で普及しておりません。

国内の外食産業向けについては、飲食店のみで26000店舗の累計ユーザー数で、国内トップシェアのAFSが、これまで32年間蓄積してきた、店舗システムオペレーションノウハウと、すでに提供しているテーブルオーダーシステム(AFS製品名「テーブルショット」)などと連携させる共同開発を進めており、3月より発売/レンタルを開始いたします。

「ロボショット」は、高機能ながら、月額レンタル金額を10万円以下(基本機能)に抑え、圧倒的な低価格で普及を促進いたします。

配膳はもちろん、下げ膳機能、オーダー受付機能も標準装備されており、月額30万円程度の仕事(AFS調べ)をこなす、AI搭載の配膳ロボットとなっています。

主なレンタル先としましては、外食産業全般・病院や老人ホーム等の各施設での給食配膳・ホテル内のレストラン等を見込んでおります。

【株式会社 Mビジュアル 会社概要】

資本金 6,000 万円

主要株主 株式会社 TB グループ

所在地 東京本社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-6 NREG 本郷三丁目ビル

TEL : 03-5684-5338 FAX : 03-5684-5339

名古屋

〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本通 4-1

TEL : 052-412-9357 FAX : 052-602-8861

岐阜

〒500-8385 岐阜市下奈良 2-16-1

TEL : 058-275-1916 FAX : 058-275-1540

大阪

〒530-0047 大阪市北区西天満 4-8-17 宇治電ビルディング 3F

TEL : 06-6360-1291 FAX : 06-6362-6167

グループ会社 株式会社 TB グループ（東京証券取引所市場第 2 部上場）
株式会社ホスピタルネット
株式会社 TOWA

代表取締役社長 和田 鉄也

■今後の見通し

本提携が当社業績に与える影響は現時点では軽微ではございますが、今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合は、速やかに開示いたします。

※このリリースに記載の内容は、発表時点のものです。予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

以上